

SUPER CRAWL 2017

TG-ROCK SPORTS 大会規定

第1条 定義

TG-Rocks に出場できる車両は4つの車輪を有し、その車輪を駆動させることにより動くものに限る。
上記の条件を満たした車両により岩石等の複雑な形状のコース上にて実施する。

第2条 参加資格

20歳未満の参加者は、保護者の承諾が必要。

第3条 参加申し込み

協会加盟店にて申込用紙を入手するか、インターネットサイト <http://www.rockcrawling.jp/extreme/> にてダウンロードした申込用紙に必要事項を記入し郵送またはファックス、当日持参する。参加代金は当日持参する。

第4条 参加者の厳守事項

以下のことを守らない参加者は、いかなる理由があってもペナルティまたは退場処分を課する。

- ① すべての参加者は本規則に記載されている各事項に従い明朗かつ公平に行動し、スポーツマンシップを兼ねて公正なるマナーを保たなければならない。
- ② 主催者、協賛者および関係者の名誉を傷つけるような言動、競技進行の妨げになる行為、言動を行ってはならない。
- ③ 大会中の競技者は飲酒禁止。発見した本大会の参加資格を剥奪する。
- ④ 主催者、大会実行委員長が参加者に対し退場を命ずることを了承しなければならない。

第5条 車両規定

- ① 競技車両は4つの車輪を有し、車輪を駆動させることにより動く車両に限る。
- ② 競技車両は、一般的に見て車種がわかる程度の外見の状態を保たなければならない。
- ③ 著しい、醜悪な車両外装の損傷がある車両の参加は認めない。
- ④ 幌、オープン車両は4点式以上のロールオーバーを装着しなければならない。
- ⑤ 競技車両に装着するトラクションデバイスの制限はないものとする。
- ⑥ クラス分けは2015年より変更。
ストッククラスとアンリミテッドクラスとし、ストッククラスは市販車ベース、アンリミテッドは改造無制限とする。

第6条 安全規定

- ① ドライバーおよびスポッターの座席には、2点以上のシートベルトを装着しなければならない。
(5点式シートベルト、ウインチの装着が安全上望ましい。)
- ② 競技者はドライバー、スポッターともにヘルメット(工事用ヘルメット以外のもの)、長袖、長ズボン、手袋を着用しなければならない。
その際、著しく暑気や蒸気等を乱す服装を着用してはならない。

第7条 競技規定

- ① 競技車両1台につき最大2名の構成で行う。(ドライバー1名もしくはドライバー1名、スポッター1名の組み合わせ)
- ② ラダーを使用してはならない。置石は認めることとする。
- ③ エントラントの積載車、荷物、テント等はすべてゲートオープン後1時間以内にパドックに運ばなければならない。
- ④ 競技はタイムカウントセクションを含む3つのセクションで行う。
- ⑤ 制限時間は当日ドライバーミーティングにて発表する。
- ⑥ 競技は、すべての成績をそれぞれポイントに換算してポイント制で表記される。ポイントが最小のものを優勝者とする。
- ⑦ 車両が後退した時点でリバース(バック)とみなし、1ポイント加算される。バックの距離はカウントしない。
- ⑧ コース内にパイロン2つよりなるゲートを2から4か所設置し、そのゲートを接触せずに車軸まで通過した場合1ポイントのプログレスボーナスが与えられる。
ゲートパイロンに接触した場合はゲート1つにつき10ポイント加算される。ゲートを通過せず、次に進んだ場合は20ポイント加算される。
一度クリアしたゲートパイロンに接触してもペナルティは加算されない。
- ⑨ ボーナステータスゲートを通過した場合は-10ポイントのボーナスが与えられる。
- ⑩ 各ゲートは進入方向が決まっており、パイロンAが右、パイロンBが左となる。
- ⑪ 各ゲートは後輪の車軸(バック進入の場合は前輪の車軸)が通過した時点でゲート通過とする。
- ⑫ ゴールゲートについては前輪が全て通過した時点でゴールとする。
- ⑬ 車両がテープやポール、ゲートパイロンを破壊した場合は10ポイント加算される。
- ⑭ スポッターロープと、リアステア共にポイント加算なしとするが、同セクションで両方同時に使用した場合のみ5ポイント加算される。
- ⑮ 全てのセクションでタイム計測し、合計タイムにより同ポイントの順位を決定する。
- ⑯ DNF(制限時間内にゴールできなかった場合)、DNS(スタートできなかった場合)は、各セクションのゲート数X20ポイントが加算される。
ただし、プログレスボーナスは加算される。
- ⑰ 著しい液体漏れ(水は除く)、著しい車両の破損が起こった場合はオフィシャルの判断でDNFになる場合がある。
- ⑱ 予選を行い、その中から上位6台にて決勝(シュートアウト)を行う場合がある。その場合、当日のドライバーミーティングにて発表する。

以上